

年主題 つながって～今、わたしを生きる～

『主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださるように。
あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。今も、そしてとこしえに』

【詩編121編7～8節】

一年間のねがい



- ・神さまに愛されていることや見守られていることを保育士の姿を通して感じる。
- ・安心してふれあい遊び、粗大運動、微細運動を楽しむ。
- ・子どもが表現する欲求を受け止めてもらい、保育者との信頼関係を土台にして、人や物との関わりが広がる。

これからの保育について

- ・一人ひとりが安心して気持ちよく過ごせるように個々の生活リズムに寄り添い、生理的欲求に応えたり、スキンシップをとったりし、ゆったりとした環境の中で信頼関係を築いていけるように、1対1の関わりを大切にしていきたいと思います。
- ・成長が著しい0歳児の1年となります。目に見える成長だけでなく、心の成長にも目を向け、一人ひとりの育ちの喜びを分かち合いながら、あたたかいまなざしを注ぎ支えていきたいと思ひます。
- ・気持ちを表現する表情や仕草など、子どものありのままの姿を受けとめ、安心できる環境の中でのびのびと過ごせるように関わってきたいと思ひます。

一年間のねがい



- ・保育者と一緒にさんびかをうたったり、お祈りをしたりする中で、神さまに愛されていることや、見守られていることを感じる。
- ・行動範囲が広がり、探索活動が盛んになる中で好奇心や遊びへの意欲を高める。
- ・保育者との関係の中で自分の意思や欲求を指差し、身振り、片言で伝えようとする。

これからの保育について

- ・1歳児は自我が芽生え、生活や遊びの中で自己主張をすることが増え、友だちとトラブルになることもあります。その時々的心情を受け止め、関わりを大切に見守ってきたいと思ひます。園での様子は保護者の方と共有し、引っかきや噛みつきなどの姿が見られた時は、双方に経緯を含めてお伝えさせていただきます。ご理解の程、お願いいたします。
- ・発達段階や生活リズムに合わせて8～9名の小グループでゆったりと関わり、子どもたちがじっくり遊べる環境作りを大切にし、自分の思いを安心して表現できるように関わっていきます。身の回りの生活面の援助を丁寧に行い、一人ひとりの意欲を大切に見守ってきたいと思ひます。

一年間のねがい



- ・神さまに愛され、見守られていることを感じる中で、安心してありのままの自分を表現する。
- ・自己主張が強くなり、思い通りにいかないと泣いたり、かんしゃくを起こしたりする姿を受けとめてもらい、自信につなげる。
- ・保育者との安定した関わりの中で生活に必要な身の回りのことをしようとする。
- ・行動範囲が広がり、探索活動を盛んにし、自分がしたい遊びを見つけ、じっくりと楽しむ。
- ・身体を動かす喜びや言葉で表現したり、模倣したりする楽しさを感じる。

これからの保育について

- ・友だちや保育者と一緒に園庭や大学の森で体を動かして遊んだり、探索したり、心と身体をたくさん動かし、好きな遊びを見つけ、安心して過ごせるように関わっていきます。
- ・生活や遊びの中で、友だちと関わり、自分の気持ちを言葉で相手に伝えることや、相手の気持ちを知る中で他児との関わりを広げていけるように、大切に見守り必要に応じて仲立ちしていきます。
- ・生活面で自立に向かう一年になります。保育者の見守りの中、自分でやってみようとし、できる嬉しさや喜び、自信につなげていけるように関わっていきます。

お願い

3クラス共通

- ・ボタンやスパンコール等、飾りのない服を用意してください。
- ・全ての持ち物の分かりやすい場所に名前を書いてください。
- ・自分や友だちを傷つけることがあるので爪はこまめに確認し、伸びていたら切ってください。
- ・提出書類は必ず保育者に手渡してください。
- ・ぬいぐるみやおもちゃやキーホルダーなど、園生活に必要な物は、持って来たり、かばんに付けたりしないでください。
- ・自分でやりたいという意欲を大切に、できたという経験をたくさんできるように着脱しやすい服をご用意ください。

りす組

- ・子どもが自分の持ち物の場所を覚え、新しい生活に慣れるよう、毎日の朝の準備はできる限り一緒に取り組んでください。